



新年のごあいさつ

コーピーみらい
代表理事 理事長
くまざき しん

熊崎 伸



組合員の皆さんには、日頃よりご利用、ご協力いただき心より感謝申し上げます。

能登半島地震から2年、コーピーみらいでは被災地の一日も早い復興を願い、さまざまな支援を続けています。コーピーみらいでは今年度も職員3人を派遣しているほか、コーピーみらいの組合員親子を招待し、観劇など被災地での生活の疲れを癒やす企画も行いました。今後も被災された方々に寄り添った支援を続けるため、あらためて募金を呼びかけています。皆さまのご協力をお願いします。

昨年の被爆・戦後80年を機に、次世代に平和を継承する活動が

広がっています。「子ども平和新聞プロジェクト」では、小中学生たちが平和への学びを深めました。コーピーみらい本部にも広島市より寄贈された「被爆ア

オギリ二世」の苗木を植樹し、核兵器廃絶への想いを新たにしました。今年は核兵器不拡散条約（NPT）再検討会議が開催され、コーピーみらいも生協代表団に参加します。これからも地域の皆さんとともに、平和を願う活動を続けてまいります。

年度も実施に向け準備しております。「商品とコミュニケーション力」で組合員の皆さんのくらしをいつそう応援してまいります。

くらしを取り巻く状況が厳しさを増す中でも、ひとり親家庭の子どもの就学・進学を支援する**奨学金給付事業**では、3万人を超える「奨学金応援サポート」の皆さんに毎月定額の募金で制度を支えていただきています。またCO・OP共済で

2024年からスタートした

『たすけあい』J1000円コース「お誕生前申し込み」は、

妊娠中から申し込みでき赤ちゃんが生まれた直後に入院や手術が必要な場合も保障できる制度

で、すでに多くの安心とお役立ちにつながっています。

コーピーみらいは組合員の皆さんとともに、助け合いの組織としてこうした取り組みを進め、社会課題の解決に努めてまいります。ビジョン2035「食べるしあわせ、自分らしいくらし」「ともに」の力で、笑顔の明日をの実現を目指し、これからも事業と活動の総合力で組合員の皆さんのくらしに貢献してまいります。



本年もどうぞよろしく
お願ひいたします。

